

## 原発事故時の避難先自治体アンケート結果

# 感染症対策を実施すれば避難所は足りない

県の回答 **事故が起きてから調整する** ➡ これでは住民の安全は守れない

## 東海第2原発の判決 避難計画に実効性がなく原発の運転を認めず 老朽原発（美浜3号、高浜1・2号）の再稼働は許されません

### \* 美浜原発事故時の避難者：福井県民が約23万人（避難対象者全体の8割強）

内閣府は1月に、美浜原発事故時の避難計画である「美浜地域の緊急時対応」を公表しました。避難対象（約30km圏内）は、3県（福井県・滋賀県・岐阜県）の住民約28万人です。そのうち8割強の約23万人が福井県民です。美浜原発で事故が起これば、県民が最も影響を受けます。

### \* 避難先自治体アンケート結果：感染症対策を実施すれば、避難所は足りない

自然災害の場合も原発事故の場合も、避難所は「3密」を避けるため、避難スペースの拡大等が求められています。私たちは、美浜原発事故時と高浜原発事故時の避難先になっている市町村に、感染症対策等についてアンケート調査を行いました。

ここでは、美浜原発事故時の、避難者を県民に限った場合の結果を紹介します（回答率91%）。

#### ○ 避難所が「足りている」と回答した避難先は5市だけ（23%）



（足りている：5市/ 足りない：8市町/ その他9市町、複数回答あり）

#### ○ 「その他」の回答：ほとんどが「県が調整することになっている」

「福井県が避難先の多重確保等について検討されている」（おおい町）。「福井県が関西広域連合や国に対して、必要な避難所の確保を依頼することとなっている」（奈良市等）と回答。

#### ○ 「足りている」と回答した県内避難先は福江市だけ。しかし事実上は「足りない」

福江市は「県が必要な施設を確保することになっている」とコメント。事実上、現状では「足りない」ことになる（福江市は敦賀市民全員の避難先。約65,000人）。

### \* 福井県の回答「事故が起きてから調整する」。何も具体化されていない

私たちは、3月9日にアンケート結果を県と県議会に提出し、老朽原発の再稼働に同意しないよう求めました。アンケートでは、「福井県が関西広域連合や国と調整する」という回答が多いため、「調整や避難先の多重確保」は進んでいるかを尋ねました。県は「事故が起きてから調整する」と言うだけでした。なにも具体化されておらず、実効性はありません。事故の混乱の中で、住民の避難先を「調整」するなどできません。福島教訓は生かされず、住民の安全は守れません。

**\* 3月18日の東海第2原発の判決が示したように、避難計画に実効性がない中では、老朽原発の再稼働は許されません。**

## 【県内避難先】

◇「その他」に回答したおおい町は（美浜町約 9,300 人の避難先）「福井県において、感染症流行下における避難先の多重確保等について検討されています」とした上で、「困っていること等」の欄に「その検討の具体化を進めて頂きたい」とコメントしています。その他にも、「コロナ禍での新しい避難方法についての情報共有」を欲している町もあります。

◇「足りている」と唯一回答している福井市は、「県が必要な施設を確保することになっているから」とのコメントで、現状では「足りない」ことになります。

## 【県外避難先】

◇奈良県 4 市（敦賀市約 65,000 人の県外避難先）は、いずれも「足りない」「その他」と回答。4 市とも「避難先が不足する場合は、福井県が関西広域連合や国に対して、必要な避難所の確保を依頼することとなっている」とコメント。

◇兵庫県 11 市町（若狭町と小浜市の避難先。回答は 9 市町）で「足りている」は 4 市のみ。他の 5 市町は「足りない」と回答。「避難所を確保するのは簡単ではない」（加東市）等。

◇石川県の 2 市（越前市約 51,500 人の避難先）も「足りない」「その他（避難所追加等検討中）」。

## 美浜原発事故時 避難者を福井県民に限った場合のアンケート結果

避難元	避難元市町	避難先	受入人数	避難所の数	マッチング ●できている ×できていない	感染症対策で避難 所は足りているか ●足りている ×足りない	濃厚接触者の 別室確保 ●確保している ×できていない	
福井県	美浜町	おおい町	9,300	10	●	その他	（その他）	
		大野市	10,000	16	●	その他	×	
	敦賀市	福井市	65,000	131	●	●	●	
		奈良市	40,000	160	●	×	×	
		大和郡山市	9,688	27	●	その他	●	
		天理市	7,500	34	●	その他	●	
		生駒市	9,600	32	●	その他	●	
	若狭町	丹波市	2,000	6	●	×	●	
		丹波篠山市	回答なし					
		三木市	3,100	14	●	×	●	
		加東市	1,700	-	×	×	●	
		小野市	回答なし					
		西脇市	1,700	5	●	●	●	
		加西市	2,000	9	●	●	●	
	小浜市	多可町	716	4	●	×	●	
		姫路市	22,000	38	●	●	-	
		朝来市	1,172	8	●	×	●	
	南越前町	豊岡市	3,200	13	●	●	-	
		永平寺町	11,906	26	●	その他	●	
	越前市	坂井市(1)	20,300	22	●	その他	●	
		あわら市	11,542	22	●	×	×	
		小松市	38,000	60	●	その他	●	
		能美市	13,500	23	●	×/その他	●	
越前町	坂井市(1)	20,000	34	避難元越前市の回答と同じ				

## ●福井県民の避難者数：約 230,000 人

避難先 23 市町：福井県内 6 市町\*、兵庫県 11 市町、奈良県 4 市、石川県 2 市

（※坂井市は、越前市と越前町の避難先だが、避難先市町の数とは 1 とカウント）

○ アンケート回答率：91%（23 市町の内、回答あり 21 市町、回答なし 2 市）

○ アンケート実施期間：2021 年 2 月 16 日～3 月 4 日

○ 方法：アンケート用紙を F A X・メールで送付し、同様に回答を受け取った

○ アンケート実施団体：福井と関西の 3 団体

（ふるさとを守る高浜・おおいの会/ 安全なふる里を大切に作る会/ 避難計画を案ずる関西連絡会）